

<p>書名 『ある晴れた夏の朝』</p>	<p>著者 小手鞠るい 出版年 2018年 出版社 偕成社</p>
<p>平和な世界をみざして今、できることは何か。アメリカの広島・長崎への原爆投下を肯定するか、否定するか、高校生による公開討論会が開かれることになりました。平和を実現していくための考えを出し合う中で、世の中に訴えていく目的で高校生自らが企画したのです。アメリカ・ニューヨーク州に住んでいる主人公のメイは、母が日本人、父がアメリカ人。彼女は討論会に原爆投下否定の立場で参加します。平和を実現していくためにどう考え、今何をしたらいいのか、真剣に討論する高校生たちの小説です。</p> <p>中学校図書館では…</p> <p>今年と来年と NIE 指定校ということで、新聞が 7 紙届いています。図書館に来ればいつでも新聞が読めるようにしています。文化委員といっしょに記事を切り抜いて「まわしよみ新聞」を作り、壁新聞として掲示しようと計画しています。</p>	